

1月のあんなことこんなこと



1月5日 新年子ども会をしました！

みんなで元気に新年の挨拶をするところから始まった新年子ども会。ホールに集まると子どもたちの目はキラキラ輝いて、「早くやりたい！」という気持ちであふれていました。早速各コーナーにわかれ、お正月遊びに挑戦！去年同様、羽根つきやすごろく、福笑いをし、新しく竹トンボやいろはカルタなどもしてみました。みんなあれもやりたいこれもやりたいと積極的で、時間が足りなくなるくらいでした。新年子ども会が終わった今でも、頑張ってコマ回しに挑戦したり、何人かで集まってすごろくをしたりして、楽しみは続いていますよ！

1月20日 お誕生会をしました！



1月生まれのお友だちは、Kくん（2歳）Sくん（3歳）Yちゃん（4歳）Hちゃん（5歳）の4人でした。ドキドキしながらの登場を、ともにつこたちが優しく見守っています。みんなで「おめでとう」を言った後は、質問タイム！誕生児が箱の中からボールを取り出すと、そらぐみのお友だちのお名前が書いてあります。そのお友だちにマイクを持って質問してもらい、好きな遊びや好きな食べ物を答えました。この日のお楽しみは「おばけカメラ」です。ふしぎなカメラに興味津々の子どもたち。誕生児の写真を撮ると「かさこじぞう」や「ろくろくくび」など、次々とおばけになって写ってしまいます。壊れたのかとカメラの中を見てみると…「ひとつめこぞう」がたくさん飛び出てきて、びっくり！大盛り上がりのももにっこでした。誕生会の後、本物のカメラで誕生児の写真を撮り一安心でした。

おねがい

- 寒さが一段と厳しい季節になりました。最近送迎時に駐車場でアイドリング状態で車を離れる方が多く見受けられます。車内の温度低下防止のためとは思いますが、環境への配慮をお願いいたします。また、子ども達が行き交う場所でもありますので、万が一の事態を避けるためにもよろしくをお願いいたします。
- 北大構内にある保育所では、規定の手続きを経て構内に駐車場をお持ちでない方に、大学より『送迎用の入構証』が発行されています。当然保育所送迎時の利用に限られておりますが、「保育所が休みとなっている日にも利用がある」との指摘がありました。今後目に余るような利用がある場合は、入構証が発行されなくなる場合もありますので、節度ある利用をお願いいたします。

TOMONI

ともにだより

平成28年2月1日
北海道大学保育所 ともに



雪祭りが近づき、寒さが最も厳しい季節になりました。でも、ともにっこ達はますます元気！園庭から聞こえてくる声は、新雪が降るごとにパワーアップしています！冬の自然は子ども達に「ちから」を届けてくれているようです。北海道では、気温や天候に関わらず冬は外で遊ぶのが当たり前。ソリすべり、雪のままごとやかまくら作りなど、ほっぺを真っ赤に染めながら北国ならではの毎日を送っています。お天気の良い日にはひよこぐみの小さいお友達も防寒衣に包まれてご機嫌な笑顔を見せてくれます。

今年は、今のところ病気の流行は見られず、例年に比べて病気でお休みする人数が少ない状況です。手洗い、うがい、栄養や睡眠など、日々のちょっとしたことの積み重ねが子ども達の元気につながっているようです。このまま、ともにっこ、ともにっこファミリー、スタッフも、元気に冬を乗り越えましょう。



2月の予定



1日(月)～5日(金)	身体測定(身長・体重を計ります)
3日(水)	節分「豆まき」参観(にじ・つき・そらぐみ) 10:00～30分程度
5日(金)	うさぎぐみクラス懇談会 17:45～18:45
12日(金)	にじぐみクラス懇談会 17:45～18:45
17日(水)	誕生会 10:00～ ※今回北大吹奏楽団が演奏をしてくれます
19日(金)	つきぐみクラス懇談会 17:45～18:45
24日(水)	雪中運動会
25日(木)	避難訓練
26日(金)	そらぐみクラス懇談会 17:45～18:45

★午睡用バスタオル2枚は、毎週金曜日に洗濯をお願いいたします。

保育所ともにのホームページを開設しています！

アクセスはこちら・・・<http://tomoni.ist.hokudai.ac.jp/link.html>

ひよこぐみだより

園庭が真っ白く雪に覆われる季節、天気は穏やかな日にはひよこのお友だちも園庭にでます。

初めは寒さにびっくりして泣いていた子どもも、ソリで山からすべったり、うさぎぐみやりすぐみのお友だちにそりを引っ張ってもらおうといつの間にかにっこり笑顔。寒さもどこかに飛んでいってしまい、自然に手をあげて「もっかい(もう一回)！」と雪遊びを楽しんでいます。穏やかな天気の日はどんどん外にでて冬を楽しもうと思います。



にじぐみだより

にじぐみには風邪をひかないためのお約束があります。

外で元気に遊び、手洗いうがいをしっかりして、よく食べ、お風呂に入ってたっぷり寝ること。ちょっとくらい雪がふついても寒くても、お約束を思い出して元気に遊ぼう！と外へ行き、寒さを吹き飛ばすくらい何度もソリすべりをしたり、スコップでせっせと穴を掘ったりして遊んでいます。小さい子を乗せてソりを引っ張ったり、大きい子のまねをしてかまくらを作ったりもします。にじぐみの子ども達は、小さい子とも大きい子とも一緒に遊べるのでいろいろな事を楽しんでいますよ。お部屋にもどるとスノーコンビをハンガーにかけ、帽子は洗濯バサミにはさんで自分で後片付け。そして手洗いうがいをしっかりとします。給食もたくさん食べるようになり、お昼寝はぐっすり！お約束バッチリのにじぐみさんです♪

1月は雪が少なかったので、2月にはもっともっと雪あそびが出来ればと思います。かまくらや雪だるまなど、にじぐみみんなで何かを作りあげる、という事もしてみたいです！

出来るかな…？



給食室ミニだより

先日、ラジオで「北海道の子供たちは全国で一番体格がよい」と聞きました。ともにっこたちも沢山食べて大きく健やかに育ててほしいと思います。「おかわり～」の元気な声が聞けるようスタッフ一同頑張ります！



りすぐみだより

「お外行くよ～、準備しよ～」の声で、まずはくつ下、スノーコンビ、帽子、長ぐつと順番に用意を始めます。外へ行きたくて意欲的に自分でやってみようとする姿が多く見られます。準備ができると真っ白な雪の中を力強く歩き、ソリやスコップを持ち自分で山を登りソリすべりの順番を楽しみに待つ子。スコップで雪をすくい、時には大きいクラスの山づくりに参加する子。手と足を使って山を一生懸命登る子など、それぞれの楽しみ方があるようです。手袋が脱げて泣くことはほとんどなく、「脱げたよ～」「取れちゃった～」などと知らせ、はめるとまた遊びに向かうととてもたくましいりすぐみさんです。

まだまだ雪あそびは続きます。体全部で感じ、冬を楽しみたいと思います。



うさぎぐみだより

うっすらと雪が積もった頃から「今日は雪遊びできる？」と雪で遊ぶことを心待ちにしていたうさぎぐみの子どもたち。園庭にもたっぷり雪が積もり、雪遊びを楽しめるようになりました。身支度に時間がかかるなんてもったいない！とばかりにテキパキと用意をし、時にはお友だちを手伝う姿も。園庭では、スコップとソリを手に雪の中をいさましく探索したり、バケツやカップで形をぬいておままごとをしたり。築山のとっぺんからのソリすべりもどんどんダイナミックになっています。

小さなお友だちのソリを優しく引いたり、大きいお友だちの雪遊びをまねたりと他のクラスのお友だちと関わりながら、まだまだうさぎぐみさんの雪遊びは楽しみの幅を広げていきそうです。うさぎぐみのみんなで作っている大きな雪山もそろそろ完成しそうです。



2月のテーマ『雪あそび』



つきぐみだより

昨年11月末から毎日のように雪あそび。降った雪がとけてなくなりそうになり、みんなをひやひやさせた時もありました。園庭の雪が少なくなった時には雪を求めてクラーク公園まで行って遊んだこともありましたが、今は園庭にもたっぷりの雪が降りつもり子ども達を楽しませてくれています。雪遊びの支度をしながら今日は何をしようか考えているのでしょうか。くつをはくと雪の中に飛び出していきます。ソリすべりや雪合戦、そしてかまくら、雪だるま、色水を使ってアイスクリーム、温泉、テーブルといすなども作りましたが、もうすぐ雪まつり。「みんなで雪像つくろうよ！」なんて声があがるかもしれませんね。



そらぐみだより

雪が少なく「今日もお散歩なの？」とちょっと不満げにスノーコンビを着ていましたが、今はしっかりとくつカバーをつけて手袋をはめて「さあ！遊ぶぞ！」とばかりに雪の中へ走っていきます。毎年年長さんが作ってきた“かまくら”を引き継いでいるのか「大きいのを作ろう！」と男の子が中心になりソリで雪を運びます。スコップでペタンペタンと固めて大きな山ができました。2月には穴掘りが始まりそうですよ。

園庭では色水で白い雪をカラフルに染めたり、築山からソリですべり降りコースが曲がって「キャー！」と歓声があがります。またクラーク公園では急な坂のスリルを味わって、雪がふつても風がふいても本当に楽しそうです。「大通公園に行くでしょ？」「園庭でみかんをさがすでしょ？」と雪まつりも雪中運動会も今から心待ちにしています。

新しく、Eちゃんが仲間入りし、10人になったそらぐみさん。完成したかまくらの中でぎゅうぎゅう詰めで大笑いしている様子が見えるようです。

